

## 犬の飼い主の皆さんへ

### ●飼い犬の登録はお済みですか

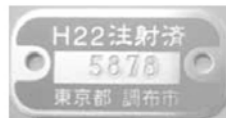
狂犬病予防法により、飼い犬には生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。犬の登録は、環境政策課（市役所8階）で受け付けます。鑑札をお渡ししますので、飼い犬に付けてください。手数料は、3000円です。また、市外から転入した場合や、調布市以外で登録済みの場合は、その犬の鑑札を持参すれば登録手数料はかかりません（紛失した場合は、再交付手数料1600円がかかります）。



狂犬病の予防注射は、原則として4月から6月末までに行うことになっています。

※未登録や鑑札を着けていない、予防注射を受けさせない、または市が交付する「注射済票」を飼い犬に着けていない場合は、法律により20万円以下の罰金に処せられます。

問合せ/環境政策課電話 481-7087



飼い主のマナーが問われています

～犬を散歩させるときの3つのルール～

- ①散歩中のフンは必ず持ち帰りましょう
- ②電柱や他人の家の壁などにしたオシッコは水で流しましょう
- ③犬をリードでつなぎ、とっさの行動に対応できるようにリードは短めに持って散歩しましょう

## カエルじゃないんです

多摩川自然情報館の水槽には、多摩川に棲んでいる魚がいます。

写真の魚は、又マチチブ。愛嬌のある姿に、多摩川自然情報館に来る子どもたちにも人気があります。



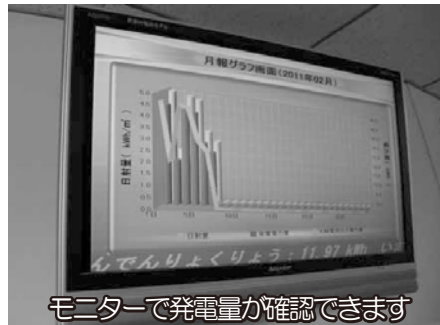
## 布田小学校で太陽光発電

市立学校の地球温暖化対策の取り組みの一つとして、布田小学校（調布市染地1-1-85）に太陽光発電設備を設置しています。これは、一般社団法人新エネルギー導入促進協議会の「地域新エネルギー等導入促進対策費補助金補助事業」制度を活用して、平成21年度に10kWの太陽光発電設備を設置したものです。



小学校屋上に設置された太陽パネル

平成22年1月からの一年間で、この発電設備によって発電した電力量は12,379kWhとなりました。これは、12教室の蛍光灯で約160日の電力量に相当します。



モニターで発電量が確認できます

太陽光発電設備は、省エネルギー、地球温暖化対策として有効であるだけでなく、学校においては環境教育の教材にもなり、未来を担う子どもたちの環境に対する意識の向上に寄与するものといわれています。今後、太陽光発電設備の学校への設置にあたっては、児童・生徒の安全確保や施設の耐荷重性などについて、慎重な検討が必要ですが、校舎の増築などに合わせた設置を検討していきます。

## 市内に春の訪れ

今季は寒い冬の日が続きましたが、2月下旬、深大寺北町にある公園内の芝では、春の使者「つくし」が春の到来を告げていました。

※写真は春一番がふいた2月25日に撮影したものです。



ちょうふ環境にゆ～す

# 未来へつなぐ調布の環境

●発行：調布市環境部環境政策課

●連絡先：電話：042-481-7086（直通） F A X：042-481-7550

メールアドレス：kankyou@w2.city.chofu.tokyo.jp

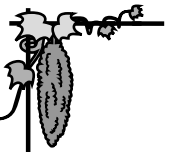
※市ホームページでも、環境情報を提供しています（トップページ左下からリンクしています）。

2011年3月  
第8号

刊行物登録番号  
2010-281



## 壁面緑化をはじめてみませんか



家庭でもできるエコな取組として、すっかり定着してきた壁面緑化。皆さんは、もう実践していますか。

「緑のカーテン」「グリーンカーテン」などとも言われる壁面緑化とは、建物の外壁をゴーヤや朝顔などの緑で覆うことをいいます。

この壁面緑化は、夏の陽射しを建物の外側でスタレのように遮って、熱の透過を弱めてくれる働きがあります。そして、葉っぱの隙間から涼しい風を通してくれます。

市でも、これまで壁面緑化を実施してきていて、昨年は市庁舎南側、西側及び子ども発達センター、東部公民館、佐須児童館、多摩川自然情報館などで壁面緑化を実施し、エアコンとは違う緑のカーテンの心地よい涼しさを体感しました。



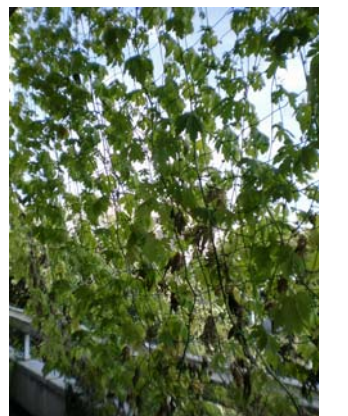
## ご自宅で実践してみよう

壁面緑化は、比較的簡単に実践できます。ゴーヤや朝顔を例にすると、壁に沿ってネットなどの格子状の補助資材をセットし、これに植物のツルを巻きつけます。ネットの直下にプランターなどを置き、種や苗を植えます。種は4月ごろ、苗は4～5月ごろに植えるのが良いでしょう。あとは、種や苗に添付してある説明書きや園芸書に沿った育成を行います。

ツルが伸びてきたら、ネットなどの補助資材にうまく巻きつくようにし、場合によっては横に這わせるなど、成長を手伝いながらツルの向きを整えます。暑さが本格的になったころには、大きく育ち花が

咲きます。花が咲いた後には、実や種がなり、収穫も楽しめます。朝顔などの収穫した種は、また来年以降の壁面緑化のために保管しておきましょう。そして、秋になり植物が枯れたら、ツルを片付けます。

ゴーヤが収穫できたときは、ぜひ調理してゴーヤの味を楽しんでみてはいかがでしょうか。



このニュース誌の感想やご意見がありましたら、お気軽に環境政策課へお寄せください。



## 雑木林塾の活動

### 第5回 市内における取組の視察

1月23日の第5回では、市内の雑木林などの緑地を、バスに乗り視察しました。

それぞれのフィールドの特徴や、そこでの活動内容について講師やスタッフから話を聞き、これまでの雑木林塾実施場所以外にある緑地について学習しました。



第5回雑木林塾活動の様子

## 調布こどもエコクラブの活動

平成23年1月24日、今年度第6回目の活動「壁新聞作り」が開催され、会員や保護者13人と4人のサポーターが、多摩川自然情報館と同じ建物の1階にある染地ふれあいの家大会議室で、今年度一年の活動を振り返る新聞作りを行いました。

普段、屋外で体を使った活動をしてきた調布こどもエコクラブですが、屋内の作業でも、みんなで意見を

### 第6回 雑木林のふり返りと交流

第6回は最終回ということで、3月6日の環境保全団体交流イベントの開催に合わせて、市民プラザあくろすで、これまでの活動を振り返りながら、塾生の皆さんが今後、どのような保全活動に取り組んでいけるかを考えるためのワークショップを行いました。

その後は、環境保全団体交流イベント（3面参照）に参加し、各団体のメンバーとの交流を楽しみました。



第6回雑木林塾活動の様子

出し合い、力を合わせて作業する様子が伺えました。最後には、拍手と歓声で、壁新聞の完成を喜び合いました。



こどもエコクラブ活動の様子

## 環境モニター活動

### 第6回 多摩川河川敷での野鳥観察

1月29日に、今年度第6回目の環境モニター活動が行われ、野鳥観察と参加者の親睦会を行いました。

鳥の見分け方を講師の方に教わりながら、冬の多摩川に訪れる野鳥を、24種確認することができました。また観察の後は、染地ふれあいの家で、参加者の親睦会を行い、来年度以降の活動についても話し合いました。



野鳥観察の様子

### 第2回 調布そぞろ歩き

3月5日に、今年度第2回となるそぞろ歩きが実施されました。上石原の個人宅に訪問して庭の樹木を見学したり、上石原若宮八幡神社において、境内の樹木を見学したり、サポーターより崖線の解説をきくなど、当地の暮らしと、そこに残る樹木や自然環境について、見聞を広めることができました。



そぞろ歩きの様子

## 調布水辺の楽校の活動

2月5日に、今年度第4回目となる調布水辺の楽校のイベント「チャレンジバードウォッチング」が実施されました。参加したのは、67人の流域7小学校の子どもたちと保護者54人で、多摩川河川敷において、川にやってくる野鳥の観察を行いました。

当日は、カワセミが長い時間枝にとまっている様子もほぼ全員が観察できたり、カンムリカイツブリも間近で観察できたなど、とても有意義な観察会となりました。

### 【当日観察できた鳥類】

カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、コガモ、オオバン、イソシギ、カワセミ、ハクセキレイ、ノスリ、チョウゲンボウ、キジバト、ドバト、タヒバリ、ヒバリ、モズ、ツグミ、ホオジロ、カワラヒワ、ヒヨドリ、ムクドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、スズメ



水辺の楽校活動の様子

## 環境学習公開講座を開催しました

2月20日、文化会館たづくり8階映像シアターで、環境学習公開講座「エコな暮らしを楽しむコツ！～私たちにもできる、知ってお得な地球温暖化対策！～」を実施しました。

東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）のエコアドバイザーを講師に、家庭の省エネ度チェックや冷暖房の上手な使い方などを説明しました。

小学生程度以上の子どもも対象としていたため、家族で省エネについて学ぶ姿も見受けられました。講座終了後も、講師に質問する参加者の姿も見られ、皆さんの意識が高まった講座となりました。



公開講座の様子

## 環境保全団体交流イベントを開催しました

3月6日に、市民・企業など各団体の枠を越え、全市の環境保全団体が環境保全への取組みの理解・推進を図り、団体間の連携を構築することを目的に、関係団体間の交流を深める「交流イベント」を市民プラザあくろすで実施しました。

当日は、「ちょうふ環境物語」として、市民の活動を映像で紹介し、その後は、それぞれのテーブルで交流

のための歓談を行ったり、各団体が展示した自分たちのパネルについて説明するなど、お互いの活動に対する理解を深めました。



イベントの様子

## 多摩川クリーン作戦を開催します

多くの皆様のご協力により、多摩川クリーン作戦も通算で第62回目となります。

市では「調布市都市美化の推進に関する条例」を平成10年4月に施行し、多摩川の河川敷を「美化推進重点地区」に指定しています。河川の環境を守り、美化を推進するため多摩川クリーン作戦に



ご参加ください。  
日時／4月10日（日）午前8時～9時（小雨決行）  
集合場所／  
団体参加：多摩川河の各拠点（のぼり旗で表示）  
個人参加：京王相模原線鉄橋下の本部（当日直接会場へ）  
持ち物／軍手  
※動きやすい服装でお越しください。清掃用具は市で用意します。

## 緑と花の祭典

市内の緑化推進の一環として緑と花の祭典を開催します。

日程／4月23日（土）・24日（日）  
時間／午前10時～日没  
会場／市役所前庭



内容／  
・草花、苗、花木、盆栽、植木、肥料、道具の販売  
・球根の安価販売※数量に限りあり  
・花の種子の無料配布※数量に限りあり  
・講習会「竹細工及び木の実で作るクラフト」（23日（土）午後1時～2時（雨天中止））  
・緑化相談・緑化パンフレットの配布  
・緑化推進コーナー  
主催／調布市緑と花の祭典実行委員会、調布市

### ～節電にご協力ください～

東北地方太平洋沖地震の影響により、首都圏では電力供給が不足しています。皆様の節電へのご協力をお願いします。